

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）と診断された患者さんと そのご家族の皆さんへ

当院では、より良い治療を行うための調査研究
「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するグルココルチコイド療法
の有効性を検証する多施設共同後方視的研究」
を実施しています。

「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）と診断された患者さんのひとりひとりに最も適した治療方法は何か」を明らかにし、より良い治療法の選択に役立てることを目的として、全国の医療機関との共同で行っています。

これまでの診療記録を集計します。新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、症状や、検査の値、その後の経過等の記録を集計させていただきます。

調査の対象は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）と診断された患者さんの一部の方です。

2020年1月から2020年4月までにCOVID-19感染症と診断され、入院を要した患者さんのうちの一部のかたを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定でないように処理して、神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科主任部長／副院長 小倉高志のところに集められて解析されます。結果は学会等で公表しますが、必要な情報のみ統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。

研究終了後、収集資料は個人を特定できない形にして保管され、他の研究等に利用される場合があります。その場合は改めて倫理審査を受けます。この研究全体の結果を、研究終了後に、対象者に伝える予定はありません。

ご不明な点がございましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。

その場合は、2021年2月28日までに、当院呼吸器内科担当医にお申し出ください。

連絡先： 済生会横浜市東部病院呼吸器内科・担当者名 後町 杏子
電話 045-576-3000
内線 (PHS) 9735
住所 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1